

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

9月5日に付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で60個/トン出現しており、そのうち付着サイズのラーバは1個/トン見られました。

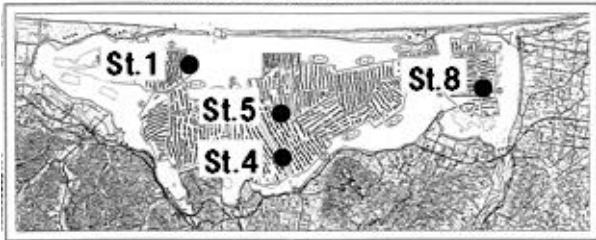
ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは平均で70個/トン出現しており、先週よりも減少していました。

次回は9月11日（月）に実施予定です。

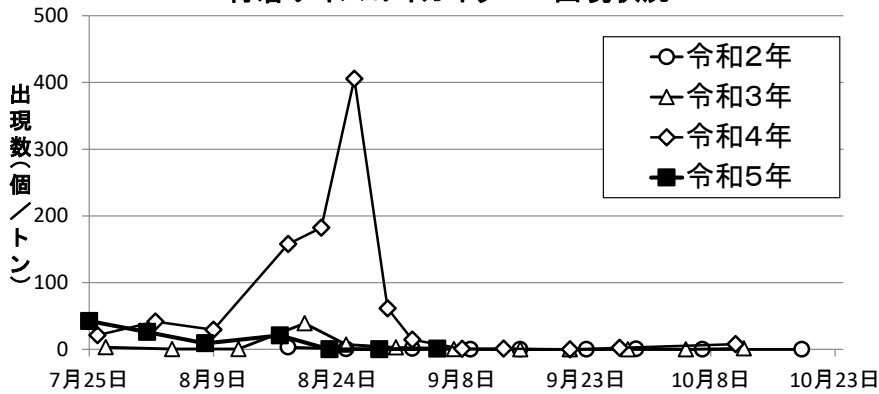
イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	11.3	7.5	0.0	4.7
150 ~ 160	2.2	2.8	7.5	2.8	3.8
160 ~ 170	2.2	17.0	7.5	5.7	8.1
170 ~ 180	21.8	17.0	11.3	4.2	13.6
180 ~ 190	6.5	22.6	11.3	7.1	11.9
190 ~ 200	2.2	17.0	0.0	4.2	5.8
200 ~ 210	2.2	0.0	3.8	1.4	1.8
210 ~ 220	2.2	8.5	7.5	2.8	5.3
220 ~ 230	2.2	0.0	0.0	1.4	0.9
230 ~ 240	4.4	2.8	0.0	0.0	1.8
240 ~ 250	2.2	0.0	0.0	0.0	0.5
250 ~ 260	0.0	0.0	3.8	0.0	0.9
260 ~ 270	0.0	0.0	3.8	0.0	0.9
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	47.9	99.0	64.1	29.7	60.2
200 μm以上	13.1 27.3%	11.3 11.4%	18.9 29.4%	5.7 19.0%	12.2 20.3%
260 μm以上	0.0 0.0%	0.0 0.0%	3.8 5.9%	0.0 0.0%	0.9 1.6%
ホヤ類	21.8	161.4	67.9	28.3	69.8

付着物ラーバ関連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

